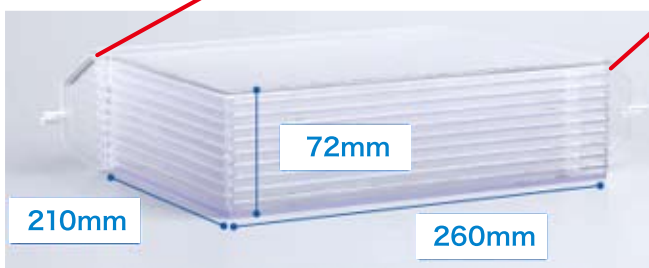
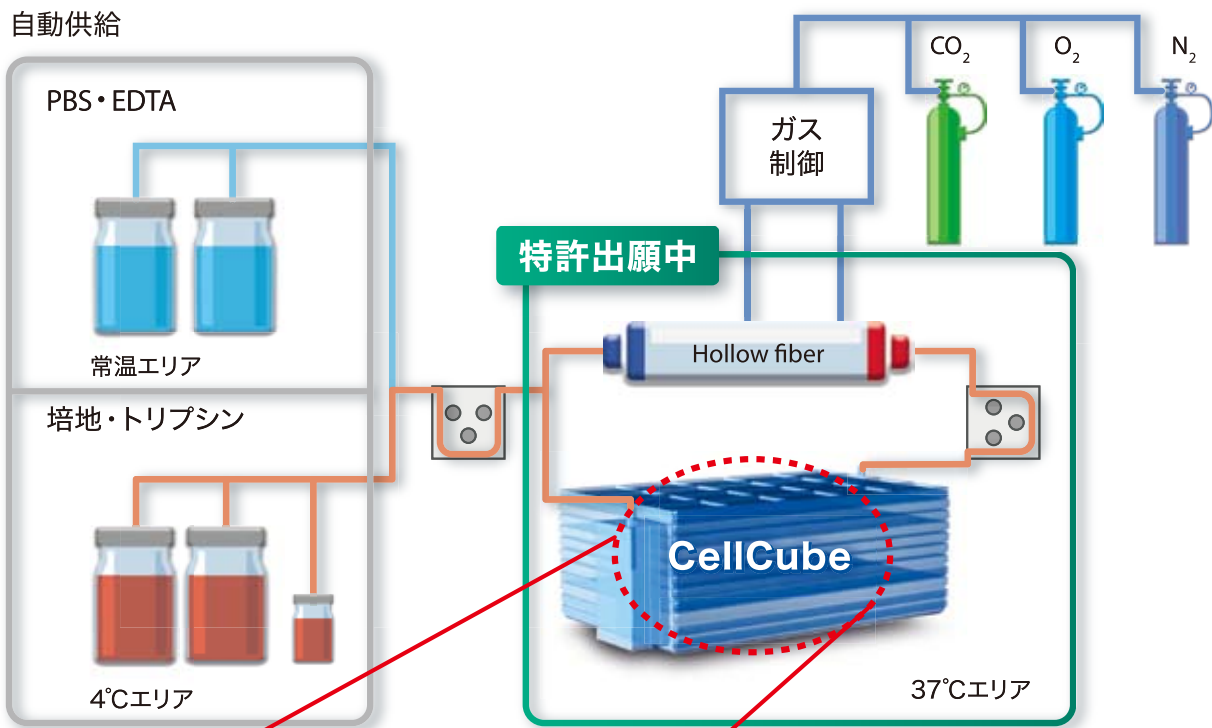


株式会社アステック

第42回分子生物学会 展示ブース138



iPS細胞自動培養装置



CellCube (特許出願中)

完全閉鎖系の両面培養

培地交換・細胞回収の自動化

培養面積 10,000cm²

新規の培地灌流システム

T225フラスコと比較



こんなにコンパクトに! T225フラスコ 44個分

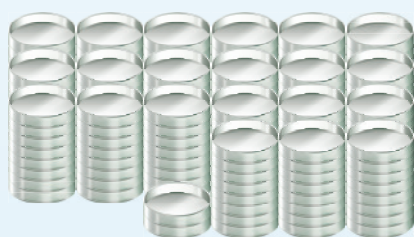
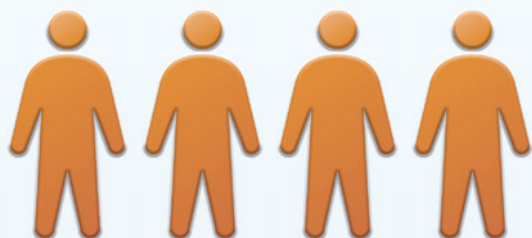
培養実績

iPS細胞	ヒト間葉系幹細胞
MRC-5細胞	MDCK細胞
HeLa細胞	HEK293細胞

どんな改革をもたらすのか

マニュアルの場合

- iPS細胞など、
毎日の培地交換作業
- 数日毎の継代培養作業



10cm シャーレ 170枚程度

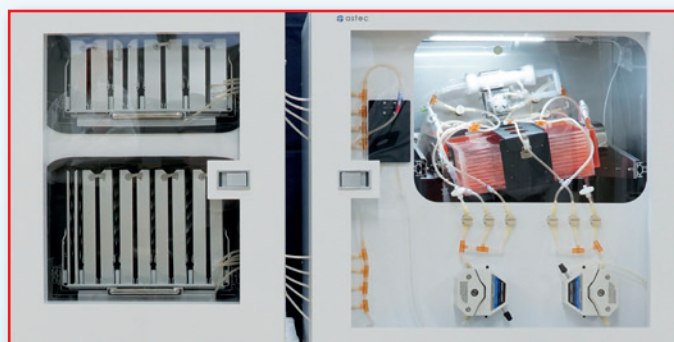
完全自動化の場合



- 培地交換、細胞観察、
継代培養作業がすべて自動化
- 必要な作業はセットアップのみ



完全自動培養



CellCube専用

どんな特徴があるのか

- Tフラスコと同等の未分化性維持を実現
- 細胞の増殖培養から細胞継代まで完全に自動化
- 大量培養に最適
- 酸素コントロール（低酸素・高酸素）
- 専用培養容器はコンパクトでストック場所を節約でき、廃棄時嵩張らない
- 顕微鏡で細胞監視システム
- プログラム作成が簡単
- 卓上型でコンパクト
- 生産コスト・人件費削減
- 再現性の高い、高品質細胞